



学校だより

目指す児童像

元気な子 (心と体すくすく)
進んで学ぶ子 (学びわくわく)
豊かにかかわる子 (人とにこにこ)

令和7年7月1日

第536号 児童数 583名

さらなる成長を目指して

校長 岩澤 奈々子



今年も中庭のノウゼンカズラの花が鮮やかなオレンジ色で咲き始め、夏到来を感じます。

6月12～13日には、5年生最大の学年行事である大貫海浜学園に行ってきました。梅雨時期のため天候が心配されましたが、この2日間は子供たちの思いが通じ、天候に恵まれ屋外での活動を含め、全て予定通り行程を進めることができました。「きまりや時間を守る」「自分の役割を最後までやり抜く」「お互いを理解し合い、助け合う」という目標を掲げ、寝食を共にしながら過ごしました。実行委員による各集いの際に発する行事を成功させようとする思いのこもった言葉が行事を引き締め、その言葉を受けて5年生全員で各自の役割を果たしながら過ごした2日間は良い経験となったようです。互いに声を掛け合って助け合う姿が随所に見られ、日ごろの学校生活とは違う友達の良さや温かさを実感していました。また、成果だけでなく課題も明らかになったようで、帰着式の際にも「これで終わりではなく、この経験を学校生活にどう生かすかが大切です。」という言葉が子供たちから聞かれました。最高学年に向けて日々取り組んでいく5年生に今後も期待します。保護者の皆様には事前の準備はまろんのこと、見送りやお出迎えにもお越しいただきありがとうございました。多くのご支援のおかげで無事に行事を進めることができましたことに感謝いたします。

始業式・入学式から始まった1学期もあと13日の登校で締めくくりとなります。ようこそ1年生集会に始まり、生活委員と保健委員による生活集会での発表さらに児童運営委員の司会進行、にこにこ班遊びでの6年生のリード、ボランティアが日々増えている朝の挨拶運動、環境・福祉委員によるフードドライブや募金活動、昇降口の花の管理等、挙げればきりがなく、並木っ子の活躍が輝く1学期となりました。児童の主体的な活動により、自己有用感や自己肯定感が高まり、目指す学校像「自他の良さを認め、互いに高め合う」ことに繋がっています。引き続き、家庭や地域と共に並木っ子のより良い成長を目指して今後も取り組んでまいります。

【学校公開】

6月21日(土)に行った学校公開では、大勢のご家族の皆様にお越しいただきました。子供たちの学校での様子はいかがだったでしょうか。ご家族がお越しになることを楽しみに、いつもより頑張る並木っ子の姿が見られました。引き続き学校での出来事を話題にさせていただき、頑張りを褒めていただくと子供たちのさらなる頑張りに繋がります。今後ともよろしくお願いいたします。

【PTA三役会(新旧役員交代)】

6月21日(土)に、令和6年度の大家PTA会長さんと旧役員の皆様、令和7年度の金久保PTA会長さんと新役員の皆様一堂に会し引継ぎを行いました。良き伝統は残しつつ、新たなPTA活動を模索しながら進めていただいています。皆で協力し合うPTA活動を並木っ子のために進めていただけると幸いです。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。